

訓練計画

訓練会場		訓練実施項目	シェイクアウト訓練
------	--	--------	-----------

計画作成・まとめ機関	淡路市
訓練活動時間	9:00～9:05

訓練 参加者	実施対象	実施人数	実施場所
	淡路市全住民	約45,000名	市内全域
		名	
		名	
		名	
		名	
		名	
	計	約45,000名	

【訓練想定】
 南海トラフ地震の発生により市内全域に強い揺れが生じたため、住民は自ら危険を回避する行動をとる必要が生じた。市は市防災行政無線、ひょうご防災ネット等を通じて市内全域に地震情報の伝達を行わなければならない。

【活動概要】
 9:00 市防災行政無線、ひょうご防災ネットにより、訓練用の地震発生情報を市全域に伝達する。
 住民は、地震発生 of 情報を聞き、直ちにシェイクアウトを実施する。

当日使用する 情報伝達手段	防災行政無線(屋外拡声)、防災行政無線(戸別受信機、防災ラジオ)、ひょうご防災ネット
図面	
留意点	
備考	

訓練計画

訓練エリア	岩屋地区全域	訓練実施項目	住民一斉避難訓練
-------	--------	--------	----------

計画作成・まとめ機関	淡路市
訓練活動時間	9:05～10:00

訓練参加者	実施対象	実施人数	実施場所(避難先)
	岩屋地区住民	約5,000名	各地域指定避難場所及び高台
		名	
		名	
		名	
	計	名	

訓練参加機関	機関・団体名	実施人数	車両等		任務等
			種別	数量	
	淡路警察署	名		台	主要交差点整理
	淡路市消防団(岩屋地区)	32名		台	避難誘導、避難者数報告
	岩屋連合町内会	16名		台	避難者状況の確認
	淡路市消防団本部(地区副団長)	10名		台	避難誘導(岩屋中学校)
計	名				

【訓練想定】
 地震発生により津波警報が発令された。地域住民が高台等の避難場所へ避難しようとしているが、倒壊家屋や火災で避難経路の危険性高まっている。

【活動概要】

9:00 市防災行政無線、ひょうご防災ネットにより、訓練用の地震発生情報を市全域に伝達する。
 住民は、地震発生 of 情報を聞き、直ちにシェイクアウトを実施する。

9:03 大津波警報発表：兵庫県よりエリアメール、緊急速報メールをひょうご防災ネットにより配信。

9:05 岩屋地区住民は、ガス、戸締り等を確認後、それぞれ自宅から、避難場所や高台に避難する。
 消防団は、避難者が安全に避難できるよう避難誘導を行う。

9:10 警察署は、主要交差点において交通整理を行う。

9:15 住民の避難完了後は、町内会と消防団で避難者情報を収集する。

9:50 避難者情報を対策本部に報告する。(消防団)

※各避難地：避難地16箇所に32名の団員を配置
 ※岩屋中学校周辺：各地区副団長10名

図面	
留意点	1 避難時に脇を通過する車両に注意し、歩道がある場合は必ず歩道を歩くこと。 2 避難時の会話等は慎むこと。
備考	9:00避難開始 → 避難完了 → 岩屋中学校集合 → 10:00開会式開始